

# 走潟公民館だより 9月号

皆様、残暑お見舞い申し上げます。連日の猛暑、でも暦の上では、秋。朝夕は少し秋らしさも出てまいりました。今回は、8月の行事を掲載いたします。

「集い・ふれあい・学び」  
文責：走潟公民館長 芥川 学

## 第3回成人講座8・21(水)



認知症に対する正しい理解が必要



真剣に聞き入る参加者

### 「認知症サポーター養成講座」

#### ～認知症を学び、地域で支えよう～

走潟地区の行政区長、民生委員・児童委員、老人会、女性会地区委員、体協、消防団、PTA など25名の参加があり、講師の市地域包括支援センター保健師と社会福祉士から、①認知症を知り②自分ができる事を考え③地域の高齢者をみんなで支えていきましょう。というテーマでの大変意義のある講話でした。

#### 【相談機関】

宇土市地域包括支援センター（☎0964-24-1555）まで

#### 認知症の人を地域で支える心がまえ

- ・認知症になっても何もわからなくなるのではありません。その方の自尊心を大切に。偏見を持たないようにする
- ・認知症の人の障がいばかりを見ないで、地域の一員として受け入れましょう。普通の高齢者として受け入れる
- ・認知症の人や介護している家族を地域全体で支えましょう。家族の方が相談しやすい関係を持つ・・・資料抜粋

## 第2回生涯学習講座8・21(水)

### おいしいおやつづくり

「本物のちんすこうみたいね!」「甘くないラスクはヘルシーで、つまみにもなるかも!!」第2回目のおいしいおやつづくり後の感想の一部です。今回のメニューは、「ちんすこう風と甘くないラスク」です。12名の参加者が4名ずつの



甘くないラスク調理中



↑甘くないラスク  
←ちんすこう風

3班に分かれ、講師の井手先生の指導で、最初は戸惑いながらも徐々に手際よく調理が進んでいきました。オーブンで焼きあがる合間に、保健師さんからの血圧の講話を聞きました。孫や子供に作ってあげたいという感想も聞かれました。とても好評でした。来月9月25日(水)は「腸活マフィン(洋ナシとチョコレート)」づくりです。

## 第4回子供地域活動 8・6(火)

### 熊本博物館見学

走潟公民館としては2年ぶりの実施です。6年生の1人は、4年生での体験をかすかに覚えており、個人的に来たことがあったのは6名でしたが、プラネタリウム見学は2名だったようです。どの子も大変楽しみに見に来たということでした。

熊本博物館は、“未来へつなく熊本の記憶”をテーマに、地下1階がプラネタリウム、1階が熊本の歴史と文化の由来をさぐる、2階が熊本の自然にひそむ魅力と不思議に気づくとして、展示パネルや模型・資料で紹介しており、メモを取りながら館内を見て回る参加者もいました。最後に、お目当ての”プラネタリウム見学”です。薄暗い中360度の天空が映し出されると、いつも見ている光景が、何とも不思議な世界への入り口に差し掛かっているかのように、次への展開が待ち遠しくなりました。そこで一転して、ドラえもんとその仲間たちが登場です。その宇宙への案内人は、今の世界と宇宙を不思議なほど安心してつないでくれました。子供たちからは「楽しかった」の感想をたくさん聞くことができました。



熊本博物館の玄関前で



今にも動き出しそうなSL

## 熱戦！中学生・高校生ミニバレー大会 8・18(日)

中・高校生の親睦を目的とした、走潟地区青少年健全育成協議会主催の「中・高校生ミニバレー大会」を、今年も夏休み中に走潟地区体育館で実施しました。それぞれ昼間は部活動などの活動があった中に、午後6時30分の開会式に間に合うように集合してくれました。参加チームは、昨年より1チーム多い西下・三ヶ、南下、西上、南上、東、北・平木の6チームでした。地区体育館は中高生の和気あいあいの中にも熱戦の連続で大変盛り上がりました。市ミニバレー会長の丸山哲也さんや理事の重元郁代さんも、中高生のプレーに目を細めておられました。日中の猛暑を吹き飛ばすような笑顔や歓声が響いた夏の夜のひと時でした。中・高校生の皆さん、来年も又お会いしましょう。



熱戦の様子



お忙しい中お手伝いしていただいた走潟体協の皆さん



富田行政区長会長の講評の様子

### ～速報!!～大健闘 走潟第6分団1部

## 第35回熊本県消防操法大会小型ポンプ

操法の部 9位／25チーム中 詳細特集は10月号で

